

「声の箱」に寄せられたご意見への回答

【令和5年9月1日～令和5年9月30日】

こころの医療センター

| 意見・提案の要約 | 回 答 |
|--|--|
| <p>今時、どこの病院でもセカンドオピニオンを導入している。ここの病院でも導入してはどうか。</p> <p>院内、院外（玄関口）でタバコ吸いながら歩いている人を見た。タバコアレルギー。注意して下さい。</p> | <p>【こころの医療センター】 ご意見をいただき、ありがとうございます。 当院でもセカンドオピニオン外来を開設いたしておりますので、お知らせいたします。他の医療機関で診療を受けておられる患者様が、当院の医師にセカンドオピニオンを求められる場合、その医療機関の主治医にご相談の上、予約制にて対応をさせていただきます。詳しくは、初診外来予約電話にご連絡いただき、ご相談ください。 なお、当院での診療に対して、他の医療機関のセカンドオピニオンを求められる場合は、まずは患者様と他の医療機関とでご相談いただいた上で、当院からの診療情報の提供等の手続きが必要となりましたら、適宜対応させていただきますので、お申し出ください。</p> <p>【総務課】 ご意見いただき、ありがとうございます。不快な思いをさせて申し訳ございません。 当院は敷地内全面禁煙となっており、ポスター掲示等で啓発に努めています。喫煙者を見かけたら注意をいたしますので、職員にご相談ください。 今後も引き続き敷地内禁煙の徹底を図りますのでご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> |

病棟の自動の血圧計が壊れてなくなったので、新しい自動の血圧計を購入してください。それがだめなら、外来の自動の血圧計を持ってきてください。

エアコン不要。日当たりの良い窓側でも窓を開けると初秋の心地風が入り込んで来るし、真昼でも肌で季節を感じることも大切。朝日（太陽の光）と外の空気を吸うのも外へ出られない者には大切。日の当たらない側の患者は、ずっとエアコンに慣らされてしまうのですか。多少の汗をかく事も必要。

今日位な真昼でも外で作業をしている方は熱中症に気をつけなければいけないが建物の中で静かにじっとしている者には熱中症も関係ないでしょ？

エアコンの稼働について、夏の夜熱帯夜、日中は当然必要。しかし今日9月23日明け方から朝食時までは網戸にしても外気温の方が低いので、朝食時まで稼働させない方法はないでしょうか。税金のムダになると思います。

一番良いのは、夜間の温度を見て、熱帯夜でなければ夜間の温度調節、明朝の最低気温を見て明け方の稼働を調整できれば良いのですが、そこまでやるなら、今の方が金額的（エアコンの交換と電気代を比べれば）に雲泥の差になると思いますのでこれは当分不可能かとは思いますが。

【総務課】

ご意見いただき、ありがとうございます。ご不便をおかけし申し訳ございません。

病棟内に、他にも血圧計がありますので、必要なときは職員にお声掛けください。

【総務課】

ご意見いただき、ありがとうございます。不快なご気分になさせ、申し訳ございません。

エアコンの運用に関しましては、節電も心掛けつつ、一方で、患者様の健康管理上、必要であると考えられる場合には、状況をみて稼働させていただいているところですので、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

ここの病院に来る時に、マスクはいつになったら外せることが出来ますか。目途がたっていないかと思いますが、一応今は個人の自由となっています。

【感染管理室】

ご意見いただき、ありがとうございます。日頃より感染対策にご協力いただきありがとうございます。

厚生労働省からの対策に基づいて、当院の感染対策を実施しております。

厚生労働省からの対策は以下のとおりです。

令和5年3月13日以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となっています。

ただ、高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、下記の場面ではマスクの着用が推奨されています。

- ・医療機関を受診する時
- ・高齢者など重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへ訪問する時
- ・通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバス（※）に乗車する時

※概ね全員の着席が可能であるもの（新幹線、通勤ライナー、高速バス、貸切バス等）を除く。

そのほか、

○新型コロナウイルス感染症の流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時については、感染から自身を守るための対策としてマスクの着用が効果的と言われています。

ご来院の皆様におかれましては、引き続きご協力をお願いいたしておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

デイケアのスタッフの方に質問です。

リカバリーコースというのがありますが、リカバリーコースの目標は何ですか？
また、どのような状態になれば回復したといえるのでしょうか

【デイケア】

ご意見いただき、ありがとうございます。

リカバリーコースの目標は復職および就労となっています。自身の健康管理法や職場で困ったことの対策を学び、働く準備をしていただく取り組みとなっています。中には就労定着を目標に、就労後も利用を継続していただいている方もみえます。

回復については色々な定義があり、表現が難しいですが、このコースに関して言えば、生活リズムが整っていること、外出する習慣ができていること、集団の中で活動ができること、必要に応じて相談ができること、集中力などがあります。回復状態の確認には復職準備性評価シートや認知機能評価尺度などを用いたりします。

補足として、回復とは症状が無くなることと定義する人もいれば、やりたかったことができることと捉える人もいます。リカバリーコースは就労準備と説明させていただきましたが、リカバリー（回復）の概念はもっと大きいものです。みなさんにとってのリカバリーを一緒に考え、できることを取り組んでいくデイケアプログラムを提供していきたいと思います。